

議 長	副議長	局 長	次 長	係 長	係	合 議

このとおり作成しましたので報告します。

全 員 協 議 会 記 録

開催日：平成27年5月15日（金）
 開催時間：9時59分～11時59分
 開催場所：全員協議会室

〔出席議員〕

原田議長、澁谷副議長

足立議員、岡野議員、柳楽議員、串崎議員、小川議員、森谷議員、野藤議員
 上野議員、飛野議員、笹田議員、布施議員、岡本議員、芦谷議員、佐々木議員
 道下議員、田畑議員、平石議員、西田議員、西村議員、江角議員、牛尾博美議員
 牛尾昭議員

〔執行部出席〕

市長、副市長、金城自治区長、旭自治区長、弥栄自治区長、三隅自治区長
 教育長、総務部長、地域政策部長、~~財務部長~~、健康福祉部長、市民生活部長
 産業経済部長、都市建設部長、金城支所長、旭支所長、弥栄支所長、三隅支所長
 教育部長、消防長、上下水道部長、(広域行政組合事務局長)

〔事務局出席〕 局長、次長、議事係長、庶務係長 (報道) 山陰中央新報社、中国新聞

議長から、議題に入る前に、本年度異動等があった庁議メンバーにあいさつを順に願います

1 執行部報告事項

- (1) 平成28年度国県重点要望事項について
- (2) 「浜田市公共施設白書及び再配置計画（素案）」・「浜田市公共施設等総合管理計画」作成に係る議員報告会の開催について
- (3) 浜田市総合防災訓練の実施について
- (4) 浜田地区漁業地域減災計画の策定について
- (5) 今後の自治区制度（案）について
- (6) 浜田市総合振興計画審議会の開催について
- (7) 介護人材確保のためのシングルペアレント受入事業について
- (8) 浜田探索ツアーについて
- (9) 島根県立大学（浜田キャンパス）入学者の状況について
- (10) 平成26年度浜田市生活路線バス等の利用実績について
- (11) 敬老乗車券交付事業の経過報告について
- (12) 「浜田市地域公共交通再編計画」策定方針について
- (13) 浜田市税条例等の一部を改正する条例の専決処分について
- (14) 臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金について

- (15) 平成27年度市内医療・看護関係各種学校の入学生の状況について
- (16) マイナンバー制度における個人番号カードの交付について
- (17) 萩・石見空港の利用状況について
- (18) 三隅発電所2号機の開発計画について
- (19) イベントの概要について
- (20) 「観光おすすめコース」のチラシ作成及びアンケートの実施について
- (21) あさひ荘再開に向けての取組について
- (22) J T 浜田営業所の土地取得について
- (23) 軽スポーツ推進事業（浜田市合併10周年記念ウォーキング大会）について
- (24) 平成28年度全国高等学校総合体育大会の開催について
- (25) 浜田市立図書館の臨時休館について
- (26) 多数傷病者発生交通事故の概要について
- (27) その他
 - (配布物)
 - ・高齢者人口等の推移について
 - ・浜田市の未就学児童の状況について
 - ・子育て支援ガイド（平成27年度葉版）
 - ・「浜田港四季のお魚」パンフレットについて
 - ・平成27年度 園児・児童・生徒数一覧表
 - ・平成27年度 学校職員名簿
 - ・平成27年度 公民館職員名簿

2 その他

- (1) 島根県市議会議長会議員研修会
日時：平成27年7月10日(金)午後 会場：あすてらす（大田市）
- (2) 老齢厚生年金の制度改正に関するパンフレット等の配布について

老齢厚生年金の制度改正に関するパンフレット（老齢厚生年金を受けている議員の皆様へ）を全議員へ配布している。

また、56歳以上（昭和34年10月2日以前生まれ）の議員（18人）には、

- ・「年金に関する情報（基礎年金番号等）の提供にご協力ください」
- ・基礎年金番号の確認方法
- ・回答書
- ・長3封筒（回答封入用）

の4種類の書類等を配布している。

6月5日（金）までに回答書を封入のうえ事務局へ提出されたい。

【詳細は会議録のとおり】

【会議録】

[9 時 59分 開議]

原田議長 | これから全員協議会を開催させていただく。議題に入る前に、今年度異動になった庁議メンバーから、それぞれご挨拶をいただく。
(異動のあった部長より挨拶)
では早速議題に入るが今日は議題が多いので、所属委員会の所管に関する内容については質問を控えていただきたい。執行部も簡単明瞭に説明をお願いします。

1. 執行部報告事項

(1) 平成28年度国県重点要望事項について

原田議長 | この件について、市長公室長。
市長公室長 | (以下、資料をもとに説明)
原田議長 | 議員から質問は。
(「なし」という声あり)
原田議長 | 無いようなので、この件については終了する。

(2) 「浜田市公共施設白書及び再配置計画（素案）」・「浜田市公共施設等総合管理計画」作成に係る議員報告会の開催について

(3) 浜田市総合防災訓練の実施について

(4) 浜田地区漁業地域減災計画の策定について

原田議長 | この3件について、総務部長。
総務部長 | (以下、資料をもとに説明)
原田議長 | では(2)についてご意見のある方は。
(「なし」という声あり)
原田議長 | では(3)についてご意見のある方は。
(「なし」という声あり)
原田議長 | では(4)についてご意見のある方は。
(「なし」という声あり)
原田議長 | 無いようなので、この件については終了する。

(5) 今後の自治区制度（案）について

(6) 浜田市総合振興計画審議会の開催について

(7) 介護人材確保のためのシングルペアレント受入事業について

(8) 浜田探索ツアーについて

(9) 島根県立大学（浜田キャンパス）入学者の状況について

(10) 平成26年度浜田市生活路線バス等の利用実績について

(11) 敬老乗車券交付事業の経過報告について

(12) 「浜田市地域公共交通再編計画」策定方針について

原田議長 | この8件について、地域政策部長。
地域政策部長 | 自治区制度については市長から説明をしたい。
原田議長 | 市長。
久保田市長 | (以下、資料をもとに説明)
地域政策部長 | (以下、資料をもとに説明)

佐々木議員 (5) について議員から質問は。佐々木議員。
市長の説明を聞き、個人的にはすっきりした。今までの議論を踏まえた所に落ち着いた。我々市議会は現在、議会報告中であり今晚もある。この最終案は地域協議会に既にお知らせしてあるのか。また、時期6月定例会にこれに沿った条例改正の提案が出されるのか。

地域政策部長 地域協議会への情報提供だが、5自治区地域協議会の正副会長には事前にお話はしているが、地域協議会の全メンバーに向けてはしていない。資料は本日中に届くようお願いしている。地域協議会には今月中の出来るだけ早いうちに、5自治区とも意見を纏めていただくようお願いしており、それを踏まえて6月議会に上程出来るように進めるつもりである。ただ、正副会長と市長副市長とで意見を交わす中で、5自治区の正副会長からはある程度ご理解いただいている。議会報告会で言っていたで大丈夫。

原田議長 他に。串崎議員。
串崎議員 これは単純に給料を下げた副市長から特別職の形になったと判断する。その他に変わった点もあるが、そのままの状態で行うのか。常勤特別職になったことと給料の他に、変わった点はどこか。

地域政策部長 市長からご説明したように、1月には「新自治区制度」としていた名称を、現行の自治区制度の名称を継続することにした。自治区長の部分は議員が仰るように常勤の特別職として報酬も調整させていただく。あと、期間についても元々平成32年3月31日を終了日としてその後は廃止と提案していたが、平成32年3月31日の6ヶ月前までに市議会のご意見を伺ってから決めることにした。以上が大きな変更点。
地域協議会の取扱いはこれまでどおり。地域振興基金も引き続き確保する。投資的経費も変わっていない。

串崎議員 そのことは充分理解しているが、区長の今までの力、要するに今までどおりの扱いなのか。

地域政策部長 自治区長の職務権限については、報酬を調整させていただくので当然見直し。これから協議させていただく。ただ、自治区長はこれまでどおり各自治区のトップとして、その自治区の地域の皆さんの支えになっていただく立場なので、そういう意味で常勤の特別職で今後も引き続き設置する。ただ、全市的な副市長という肩書が無くなるので、全市的な役割は多少調整させていただく。報酬が下がる分、それに見合うようにしていただくことを、現在の自治区長と協議して今後決めていくことになる。

原田議長 その他に。
(「なし」という声あり)
では(6)についてご意見のある方は。
(「なし」という声あり)
では(7)についてご意見のある方は。
(「なし」という声あり)
では(8)についてご意見のある方は。
(「なし」という声あり)
では(9)についてご意見のある方は。
(「なし」という声あり)

では(10)についてご意見のある方は。
(「なし」という声あり)
では(11)についてご意見のある方は。
(「なし」という声あり)
では(12)についてご意見のある方は。
(「なし」という声あり)
無いようなので、これらの件については終了する。

(13) 浜田市税条例等の一部を改正する条例の専決処分について

原田議長 | この件について、財務部次長。
財務部次長 | (以下、資料をもとに説明)
原田議長 | 議員から質問は。
(「なし」という声あり)
原田議長 | 無いようなので、この件については終了する。

(14) 臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金について

(15) 平成27年度市内医療・看護関係各種学校の入学生の状況について

原田議長 | この2件について、健康福祉部長。
健康福祉部長 | (以下、資料をもとに説明)
原田議長 | では(14)についてご意見のある方は。
(「なし」という声あり)
原田議長 | では(15)についてご意見のある方は。牛尾昭議員
牛尾昭議員 | 市も手厚い支援していてここ数年の入学者数が増えたことが読みとれるが、今年は下がり定員の5割に満たないと。リハカレの経営は大変だろうと思うが、現状ではどうなのか。
三隅自治区長 | 来週土曜に協議会があるので、そこで決算の詳しい状況があると理解している。厳しい現状は重々承知している。今回も社会人は6人入ってもらったが、3月に併願者9名を予定していたが来ていただけなかったのが大きな要因だと思っている。引き続きしっかり協議したい。
原田議長 | 他に。
(「なし」という声あり)
無いようなので、この件については終了する。

(16) マイナンバー制度における個人番号カードの交付について

原田議長 | この件について、市民生活部長。
市民生活部長 | (以下、資料をもとに説明)
原田議長 | 議員から質問は。
(「なし」という声あり)
原田議長 | 無いようなので、この件については終了する。

(17) 萩・石見空港の利用状況について

(18) 三隅発電所2号機の開発計画について

(19) イベントの概要について

(20) 「観光おすすめコース」のチラシ作成及びアンケートの実施について

原田議長 | この4件について、産業経済部長。

産業経済部長 原田議長	(以下、資料をもとに説明) では(17)についてご意見のある方は。 (「なし」という声あり)
原田議長 森谷議員	では(18)についてご意見のある方は。森谷議員。 上下水道部長と次長が、塩害が出てくる恐れがある、水量が不足する恐れがあるということで、4個目の井戸の増設を考えておられるようだが、産業経済部ではそういう心配もあるとお考えなのか、それとも全く必要無いと考えるか。
産業経済部長	工業用水については冷却水等でかなり使っていることは把握している。議員ご指摘の件については、事態を把握していないのでこの場でお答えできない。
西村議員	発電方式で超々臨界圧発電方式(USC)ということで簡単に注意書きがある。これは1号機と違う方式なのか。熱効率はどう違うのか。もう1つは、このレイアウト図では1号機はどれに該当するのか。
産業経済部長	発電方式の状況だが、2号機の仕様の詳細は現在検討中としているが、1号機と同じ発電方式と概ね同じと聞いている。これは環境特性、経済性に優れた現在最も信頼出来る形式とのことで、これを選ばれたらしい。 2号機の建設予定地に囲いがあるが、その南側が1号機のタービンボイラーのある場所と理解していただきたい。
西村議員	熱効率は1号機と比較してどうなのか。
産業経済部長	現在私どもが聞いているのが、詳細な設計が検討中であることから、そこまで言及されていない。
原田議長 岡野議員	他に。岡野議員。 概略で構わないので、1号機が出来た段階の税収と比較して、2号機完成後は共用部分があるはずなので倍にはならないとは思いますが、大体の見積りとしてどの程度の税収が初年度にくるか、推定でも良いので知りたい。
産業経済部長	ご指摘の点は我々も非常に注目しているが、お尋ねしたところ土地の造成や建設といった初期投資諸々のものが2号機では非常に少なくなるらしく、1号機との比較はまだ分かっていない。
原田議長	他に。
原田議長	(「なし」という声あり) 無いようなので、この件については終了する。

(21) あさひ荘再開に向けての取組について

原田議長 旭支所長	この件について、旭支所長。 (以下、資料をもとに説明)
笹田委員	議員から質問は。笹田議員。 前回の委員会が開かれた際、アリオレス電磁気装置という話は無く、急遽付けられたのではないかと思う。それに至った経緯と金額について。あと、今回が2回目で新聞にも大きく出た。信頼回復には並々ならぬ努力が必要だろうが、対策等はあるのか。
旭支所長	前回の時点では、計画は持っていたがまだ出せる状況ではなかった。その時は、本当に効果があるか各方面に問合せをしている最中だった。

これの効果かどうかは不明だが、設置以後は検出されていないとのことなので、何とかこれを設置したいと我々も思っている。

金額については、10年リースでスタートしている。月2万6,000円なので300万円以上。

それと信用回復についてだが、我々としても一番何とかしないといけないと思っている。明日のオープンは無料にしたいという話はあった。我々もPRするし、指定管理者である温泉組合も一緒になって本当に安全なんだということをPRしたいし、集客に繋がるイベント等も開催しながら、安心して充分楽しめる施設だということをPRしていきたい。何より地域の方が待ち望んでいる施設なので、地域をあげて取り組む。

笹田議員

効果の有無は分からないという中で、よく300万もかけて設置したなど疑問でならない。もう一度聞きたい。また、意気込みだけ言われても具体的な策が全然無い。陰性だったから大丈夫、早くやろうという感じにしか聞こえない。それは1回目に注意してやってくださいねということでまた2回目発生して、結局また同じことが起きて市民がまたご迷惑を被られた。また同じことが繰り返されるんではないかという懸念がどうしても拭えない。

浜田市の施設だから、旭支所に限らず浜田市全体で安全さをPRしないと、市民の方は戻って来ないと思う。

旭支所長

効果の点だが、確かにどの施設へ伺っても「これで絶対大丈夫」とは言われていない。正直分からないのが本音だろうが、膜を管の中に作らない、もし出来ていれば剥離する構造が最も効果のある対策。配管にバイオフィルムが付着していると、いくら塩素濃度が効いていても膜に覆われているため菌が死滅しないことが裏付けられている。だから剥離する、付着させないのが最も肝心だと色んな所に書いてあるし報告を受けている。従って手段としては大きく期待出来る。専門機関からもそのように報告を受けたので、自信を持って報告する。

PRについては、旭だけでなく浜田市の大きな財産だと我々も思っているので、産業経済部一体となって考えていきたい。

江角議員

裏の図を見ると水位計と浴槽の所に温泉水が滞留することが大きな要因と考えられるという意味で、そこを改修したとのことだが、一般的にこういう施設はどこも、こういう形の水位計の設置方法になっているのか。あさひ荘だけが特にこういう形で設置したのか。全体的にはどのような傾向なのか。

旭支所長

旭温泉内にも1施設がこういう構造である。100件以上設計した経歴のある設計業者にも確認したが、約半分は浴槽の底から抜く構造になっていると報告を受けている。決してあさひ荘に限定した施設ではないし、一般的だと報告を受けた。

牛尾昭議員

所管委員会でも申し上げたが、今日300万の追加投資があったとのこと再度お伺いしたい。旭支所が一生懸命やっておられるのは分かるが、設計能力そのものに問題があったのではないかと。そういった意味での検証がされていない気がする。今回の300万も皆税金。追加工事も全部税金。その辺、自分のお金なら簡単に出せるのか。税金だからいくらでも突っ込めると受け止められる。基本的にこの施設のプラントの発注、聞けば設計者の方はお亡くなりになったとのこと。そのことは別にしても、

この工事そのものが、受注者の能力に問題があったのではないかという検証をやるべきだと思う。

今度もし仮に出たら、また閉鎖して今度はどうするかという問題があるかもしれない。その時には本当にこの発注が正しかったかを押さえておかないと。次に起きた時に大変だと思う。けしからんというのではなく心配している。公の施設だから危機管理能力が必要だと思うのだが、その点についてなかなか話が噛み合わないから残念なのだが、どうだろうか。

産業経済部長

昨年8月3日にオープンし、こういう状況がもう9ヶ月経っている。議員ご指摘の点だが、私どもが見て、設計の専門家の方にも3社も伺って、図面上並びに現地を確認していただいた。通常の状態から、設計上の瑕疵については何ら触れられていない。私どもも実際に湯の出口からお湯の流れを全部くまなく見た。レジオネラ菌は自然界にもあるし、それを食い止めるのは至難の業だと。全国ではかなりの数の報告があるのも事実。

今回はそういった観点も踏まえ、清掃の徹底もしないといけないが、使用時間やろ過機の出力状況、ろ過機の中に水が溜まる状況、水位計の中に水が滞留する可能性がある状況等々を考えて、今回は水位計については一般的に使われている物ではあるが、こういった恐れがあるから構造を変えよう、それから電磁装置を設置して一步でも万全に近づこうということで考えた。

現段階では設計上の瑕疵は我々は考えていない。

牛尾昭議員

私も素人なので、設計上の瑕疵云々は執行部がそのように断言されたので信じたいと思う。結果として出て、考えられる限りの対応策をしている。問題は次にあった時にどうするかという心配。公が手を出すようなジャンルではないということに行き着いた場合に辛いと思う。だから僕は老婆心ながら言うのであって、そのことを受け止めて欲しい。

産業経済部長

これについては庁内で対策委員会を設置して、専門家の意見も伺っている。今後こういったことが無いように塩素濃度の徹底や清掃の徹底、専門家の意見や保健所の指導も充分伺いながら、隅々まで管理していきたいと思う。本当に申し訳なかった。

原田議長

他に。森谷議員。

森谷議員

女性の図しか書いてないが、男性も同じ構造なのか。

旭支所長

男性には水位計は付いていない。女性浴槽と男性浴槽は壁を1枚挟んで繋がっているの、片方の水位で判断している。

森谷議員

男性浴槽には水位計が無い、女性浴槽しかレジオネラ菌が出てない、ということは差がある所が発生源と考えるべきだと思う。当然水位計が発生源だと私は推測する。隠蔽された回数も含めれば今回が3回目だが、保健所の指導どおりにされたと言っておられた。つまり保健所が指導したので出たことについては誰も責任を負わなくて良いというのではなく、保健所が指導して出たのなら保健所に責任を負わせるべきだと思う。保健所に対する追求をどのように考えるか。

旭支所長

前回も今回、浜田保健所から色々指導を受けた。公衆浴場法施行条例に基づいて、項目ごとにこの頻度でこのようにしなさいということをお伺って、そのマニュアルどおりに我々も指定管理者に指導して、指定管理者もマニュアルどおりにやってきた。

言われたとおりにやっていたのだから保健所の責任はとのご指摘だが、最終的に何故出たのかと、保健所にもそういう話をするが明快な回答が出ないのが事実である。我々とすれば保健所の指示に従って今後もやり続けるしかないと思っているし、保健所の指導は決して間違っていないと我々は思っている。浜田保健所ルールは決してないとうかがっている。

森谷議員

前は2月に出ていたことが3月に判った。その時に私は、現状の保存を指摘した。折角悪い意味のチャンスがあったので、現状保存すればどんどん繁殖するはずなので、どこが原因かは菌の濃さによって推測がつくのではと思って現状保存を再々言った。何故現状保存されなかったのか。

旭支所長

2月26日に検体を取り、結果が出たのが3月6日。2月26日のお湯と3月6日のお湯は入れ替わっており、検体採取した時のお湯ではない。2月26日に採取したお湯の状況と一番近い条件のお湯、一晩おいて朝のお客さんが来られる前にサンプルを取った。たまたま土日が挟んだ関係で月曜にサンプルを取らざるを得なかったため、その間は通常の夜の運転と同様に塩素を注入しながら循環させた。

議員のご指摘は、塩素を注入せずそのままの状態に置いてということかと思うが、我々とすれば通常の条件でそのまま残した。

森谷議員

指定管理は温泉組合の方がやっておられると思うが、簡単に言うと休業の間は従業員の仕事が激減すると思う。指定管理料については問題があっても、2回目3回目であるにも関わらず減額はされないのか。

旭支所長

日々の通常管理において、指定管理者には問題が無い。素晴らしい管理をしておられると報告を受けたので、少なくとも指定管理者には責任は無いと思っているので、現在は減額は考えていない。

森谷議員

私は毎週行っているが、手すりに靴を拭く物が斜めにぶら下がっていたり、注意看板の紐が切れて曲がっていたり、草が生えていたり、立派な管理だ、本当に大したものだ。

ここの責任についてだが、犯人探しというよりも二度と発生させないという意味での責任追及をすべき。二度も三度もあって責任追及が出来ないという、トップである市長の姿勢が不味いと思う。普通は命令を出して責任を追及するべき。この調子なら金城も。先日行けば水の所からお湯が出るし、サウナの水風呂がお湯風呂になっているし。どうしてかと追求したら「最後には直ったから良いでしょう」と。金城の保養センターも原因が分からない。こんなことで、瀬戸ヶ島の温泉などと言っている場合ではない。温泉については全部トラブルがある。そこにも繋がることなので、責任は是非追求して欲しい。そこの所をお願いしたい。

旭支所長

我々も決して三度と無いように、心を入れ替えて頑張ろうという決意。絶対出さないということを私もこの場で言いたいのだが……その覚悟で指定管理者である温泉組合にも取り組んでいただくことはもちろんだが、施設の設置責任である市も、覚悟をもって保健所と連携しながら。本当にちゃんと管理しているかということは、これからも徹底していきたいと思う。二度と……三度と無いようにする。これからも是非ご利用いただくようお願いする。

原田議長

(21)については質問を打ち切る。

(22) J T 浜田営業所の土地取得について

原田議長 都市建設部長	この件について、都市建設部長。 (以下、資料をもとに説明) 議員から質問は、森谷議員。
森谷議員	現在、公共施設の再配置計画等がある。床面積で言えば全国平均の2倍ある中で、このようなものを作るプランを出すことがまず分からない。 自治区を維持出来ないほど財政が苦しいと言っているにも関わらず、その資金を公社に貸し付けると。エディオンの隣も何億か出して買ったし、専売公社も何億かで買うと。社家地神社ところの水源地も何億かで買ってたという。どんどん増やしているような気がするが、整合性をどのように考えているか。
都市建設部長	J T の土地については公共用としての購入ではなく、土地利用を浜田市のコントロール下に置きたいためである。取得した暁には必要な手当てを施した上で、売れる状況にして将来的には処分したい。 昨年は J A の土地を都市開発基金で購入したが、これは飽くまで将来道路予定地としての購入なので、意味合いは全く違う。
森谷議員	J T の土地は、公共施設等を作る予定はなく、全部転売なのかを確認して終わる。
都市建設部長	先ほど申し上げたように、一部は商業系の土地として売る。一部は公共事業の代替用地の候補として置いておく。将来的に代替地の斡旋希望があった場合にここを紹介する。
原田議長 足立議員	他に。足立議員。 いまの説明の中で、金額部分はまだ触れられてなかったと思うが、6月議会に出されるとのことだったので現在交渉中かもしれないが、分かる範囲で教えていただきたい。
都市建設部長	取得価格は今後、不動産鑑定とか周辺の売買事例を参考にしながら、相手方と詰めていく予定。
原田議長	他に。 (「なし」という声あり) 無いようなので、この件については終了する。

(23) 軽スポーツ推進事業（浜田市合併10周年記念ウォーキング大会）について

(24) 平成28年度全国高等学校総合体育大会の開催について

(25) 浜田市立図書館の臨時休館について

原田議長 教育部長 原田議長	この3件について、教育部長。 (以下、資料をもとに説明) では(23)についてご意見のある方は。 (「なし」という声あり)
原田議長	では(24)についてご意見のある方は。 (「なし」という声あり)
原田議長	では(25)についてご意見のある方は。 (「なし」という声あり) 無いようなので、この件については終了する。

(26) 多数傷病者発生交通事故の概要について

原田議長
消防長

この件について、消防長。
(以下、資料をもとに説明)

森谷議員

議員から質問は。森谷議員。

ドクヘリが遅れたところではなく、調べれば調べるほど酷い。多数の傷病者がおられたので、浜田市のマイクロバスと救急車が衝突しそうになって、急ブレーキをかけて救急車の人引っくり返ったということも聞いているし、その無線の連絡は摺れ違った後で、マイクロバスが来るかもしれないから注意しろという無線になってしまった。

デジタル無線は1、2億をかけて最近整備されたと思う。その無線が通じなかったとか、もう出鱈目。だからもうちょっと細かく具体的にやらなければ。全協で言うにはこのくらいかもしれないが、徹底的にやる必要があると思う。これについても市長の姿勢をきちんと、原因究明して次に繋げる姿勢を示して欲しい。

消防長

議員ご指摘の件だが、マイクロバスにももちろん消防無線を積載しており、マイクロバスから指揮本部へは逆走行する旨を伝えている。救急車が走行するのを確認出来ているので、少し広い避難帯にハザードを焚いて、前照燈をつけて停車していた。議員ご指摘のように、デジタル無線の運用が上手く言っていないというようなことは、現場なので少しは色々なトラブルがあるが、ある程度コントロール出来ていたと考えている。

原田議長

他に。

(「なし」という声あり)

無いようなので、この件については終了する。

(27) その他

(配布物)

- ・ 高齢者人口等の推移について
- ・ 浜田市の未就学児童の状況について
- ・ 子育て支援ガイド(平成27年度葉版)
- ・ 「浜田港四季のお魚」パンフレットについて
- ・ 平成27年度 園児・児童・生徒数一覧表
- ・ 平成27年度 学校職員名簿
- ・ 平成27年度 公民館職員名簿

原田議長

配布物について説明があるか。健康福祉部長。

健康福祉部長

高齢者人口の推移について、訂正とお断りをさせていただく。この資料の一番上の表の、平成26年度の右端の「高齢者世帯構成員数」と「その他世帯構成員数」の数字が、先般の調査会において違う数字が入っていた。前後関係から矛盾があるのではという議員のご指摘があつて調査したところ、平成26年度の数値に誤りがあり、今回お配りしたものに訂正させていただいているので、ご承知いただくようお願いする。

原田議長

他に。芦谷議員。

芦谷議員

浜田探索ツアーの報告があつた。この中で5つの大学等があるが、入学者は4校のみで、浜田ビューティーカレッジについては報告が無かつたのだが。是非報告を。

教育部長

次回提出させていただく。

原田議長

他に説明は。

(「ありません」という声あり)

原田議長 報告事項は全て終了し執行部はこれで退席されるが、議員から何かご意見があれば。岡野議員。

岡野議員 配布物の中で、浜田市未就学児童の調査グラフが出ているが、理解出来ない所がある。1枚目、出生数は殆ど変わっていないが、認可保育所と認定こども園の人数は殆ど、平成20年から変わっていない。幼稚園児の数が318名から190名、128名減っている。その中で、浜田市の未就学児童の児童状況が76.9パーセントで20数パーセントが行っていないと。この行っていないのは0歳児、1歳児、2歳児が行っていないので平均値を出すことは意味が無いと私は思っている。

健康福祉部長 そういった中、裏面の5歳児の所を見て欲しい。5歳児が446名おり、その下の保育所入所状況が全体で367名、79名が未就学の状態になっている。これは、幼稚園児が79名なのか。そう考えると幼稚園児と表の数が合わない。もしかしたら5歳児の中で未就学の状態の人が増えているのではないかと懸念するのだが、その辺りの分析はどうされているのか。全体の平均値を出してもあまり意味が無いので、この資料を作った以上は何らかの分析をされているのではないかと。その点についてお答えを。

原田議長 すみません、私からすぐお答えするのは難しい。また分析して報告させていただきます。大変申し訳ない。

原田議長 他に。

原田議長 (「なし」という声あり)

原田議長 執行部の皆さん、大変ご苦労さま。

《 執行部退席 》

2. その他

(1) 島根県市議会議長会議員研修会

(2) 老齢厚生年金の制度改正に関するパンフレット等の配布について

原田議長 では事務局から報告を。

三浦局長 今年の議長会の議員研修会だが、益田が会長市で調整中で、7月10日(金)、去年は午後1時半から、今度は大田のあすてらす。議題等は未定なので後日お知らせするが、議員研修会の日には決まったので予定に入れていただけたらと思う。行き方等、具体的なことが決まれば事務局からご連絡、調整させていただきたい。

それとパンフレットをお手元にお配りしている。老齢厚生年金の制度改正のパンフレット。全議員に配布しているので、また目を通していただきたい。また、56歳以上、昭和34年10月2日以前生まれの議員の皆さんには、別途年金に関する情報提供のご協力ということで依頼文書を出している。回答書がついているので、年金番号の確認方法や回答用紙を入れる封筒等を付けている。6月5日(金)までに、回答用紙を封入の上で事務局へ提出願う。具体的に分からないことがあれば、事務局にご確認いただきたい。

もう1点、今日は自治区制度の関係で新たな提案があった。昨日の議会報告会の時には、それまでの間の報告をしていただいたが、今日は報道も入って明日は執行部からの提案が報道解禁になるので、今夜からの議

会報告会においては、執行部からこういう提案があったとお話いただいて結構だと思う。今後の予定は執行部から話があったように、6月議会に提案予定であるとのことなので、そのことも言っていただき、もし提案されたらその内容について議会で審議議決する方向性だということで、今夜からの議会報告会については言っていただいて結構である。意思統一をお願いします。

それと先ほどの総務部長の説明の中で、公共施設白書の関係の議員報告会だが、文書の予定どおり1時からこの場で行う。もしご都合が悪い議員がいらっしゃれば事務局にお知らせいただきたい。

原田議長

提案を予定していた件は以上だが、皆さん方から何かあれば。

(「なし」という声あり)

原田議長

では私から1点ほどお願いしておく。行政視察を色々されているが、報告書の提出期限が決まっているにも関わらず、大変遅れて提出されている。出来るだけ申し合わせ事項になっている期日を守って提出していただくようお願いしておく。

今日は議題が多かったが、大変ご協力いただいて早く済んだ。

以上で全員協議会を終わりたいと思う。

[11 時 59 分 閉議]

浜田市議会全員協議会規程第6条の規定により、ここに全員協議会記録を作成する。

浜田市議会議長 原 田 義 則